

YUMETRY Vol. 15

◇なんでも夢屋オープン！！

◇記事内容

農業班：冬将軍に負けるな！！農業班
 豊科店：クリスマスモード！衛生監査も
 有明店：パン屋でも避難訓練！？
 外販部：さっそく模様替え
 DTP：大量注文&設置

◇コラム：昔のこと1

夢トライ通信 12月号

発行日：2014年12月13日
 発行：NPO法人 夢トライ
 所在地：〒390-0805
 松本市清水2-11-45
 電話：0263-35-3530
 F A X：0263-35-3547
 メール：npo@yumetry.com
 U R L：http://yumetry.com/npo

なんでも夢屋開店！

田中宏治・滝沢彩夏

待ちに待った11月16日。「なんでも夢屋」が開店しました。



オープンした「なんでも夢屋」

「なんでも夢屋」が開店しました。お店になることができました。お店と違ってお客様が出入りし、直接対応するので「いらっしゃいませ」や「ありがとうございます」などの声掛けが大切になってきます。また、お客様に安心感を与えるために、服装や机の整理整頓も必要になります。

開店までに機械の操作や紙の種類、大きさなど沢山覚えることができました。コピー一つをとっても、「冊子印刷」「拡大（縮小）コピー」「連射印刷」などがあり、冊子の場合は表紙と裏表紙を厚手の紙にするなど、いろいろなパターンがあり、覚えるのが大変でした。ハガキ（裏面）や封筒のコピーではコピー機の設定を確認するのに試行錯誤し、何とか手順化できました。人により得手不得手があるので店舗スタッフの誰かしらが出来るようにしました。

開店までには外看板や内装、チラシなども作成しなければならず、職員を始めスタッフもてんでこまいでした



お店の宣伝をするSさん

当日は先着順に手作りのメ

このような準備期間を経て、いよいよオープン当日です。寒いながらも清々しい朝を迎えました。朝から皆で掃除を行い、開店の準備です。「お客様来てくれるかな？」スタッフ・職員共に期待と不安に胸をふくらませながら、9時にオープン。合わせてお店の外でのチラシ配りも行いましたが、やはりあまり人通りが無い場所のため、店内にてお客様を待ちました。



看板で宣伝も

モ用紙を配布するイベントも考え、チラシにも掲載しました。途中、職員がお客様になりながらの練習も行い、受注票を書いたり、お茶を出したりと本番さながらの実践も行ないました。実際に行ってみるとまだまだ色々な欠点や改善点に気づくことが多く、今後の課題となりました。オープン当日16時まで営業した結果、残念ながらお客様のご来店はありませんでした。しかし、実際にオープン準備から開店までのプロセスを皆で経験できたことは、とても良かったと思います。反省点や思い通りにいかなかったこともたくさんありましたが、無駄にせず今後に生かしていきたいです。まだ始まったばかりの何でも夢屋ですが、少しずつ地域に根ざしたお店になっていけるよう、皆で協力していききたいと思っています。

半年を過ぎて

重な経験を得ることができました。

本来なら、この欄は定例会の議事録（要約）が入るのですが、先月は定例会を中止にしたため穴が開きました。そこで、私が職員になって半年が過ぎましたので今の思いを書いてみたいと思います。

夢トライに就職して半年以上が過ぎました。前職が派遣であったため、1つのプロジェクトが終わると次の現場を転々とし、作業環境が変わるだけでなく、気心の知れるようになつたメンバーも変わりました。それに思うところがあつて前職を辞しました。

（田中宏治）

職員になる前に理事として関わっているせいか、会員やスタッフ、職員からの期待を今更ながら感じていきます。これからは、福祉や経理について理解を深め、組織が継続的に成長し、経営的に安定するよう努めていきたいと考えていますので、何かありましたらご支援・ご協力をお願いします。

夢トライでは慣れない事務仕事もありましたが、仕事をさせて頂ける（給与をもらっている）ので、得手不得手はあるにせよ「好き嫌い」は言えません。事務処理については、慣れてきたころかと思えます。

朝夕の送迎では、スタッフの表情を見て、調子がいいのかな？何か良いことあつたのかな？と会話を楽しめるようになりまし、店舗の開店を任せられるという大仕事も理事を始め、スタッフと協力しながらなんとかこなせ、貴

1月の予定 は休み

工房

COOP豊科店

有明

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

COOP豊科は、水曜日も営業日となりました



看板 催物会場一式請負 横断幕・垂れ幕・看板～ポスター・チラシ・チケット作成等

夢トライ工房 〒390-0805 長野県松本市清水2-11-45 電話 0263-35-3530 FAX 0263-35-3547
E-mail: yumetry@yacht.ocn.ne.jp

長野県看護研究学会	長野県民松本文化会館	日本A D / H D 学会総会	東京大学鉄門記念講堂
日本看護研究学会	松本市市民芸術館	S S T 普及協会学術集会	群馬県民会館
SST 経験交流ワークショップ	一橋大学兼松講堂	松本市高齢者健康大会	松本市市民芸術館
APASL Single Topic Conference	幕張メッセ国際会議場	日本総合病院精神医学会総会	都市センターホテル (東京)
NASH 2010	グランドプリンスホテル高輪	日本精神病理・精神療学会	津田塾大学津田ホール
日本総合病院精神医学会総会	栃木県総合文化センター	日本女性骨盤底医学会学術集会	大宮ソニックシティホール

主な会場一式請負実績

D T P

大会シーズンを迎えて

11月は学会の発表会が相次ぐ季節です。

11月8日に、キッセイ文化ホールにて看護研究学会の発表会が行なわれたので、前日の7日に設置を行いました。大ホールには11メートルの横断幕と6メートルの垂れ幕2本を掲げ、中ホール前、国際会議室と第1、第2会議室の各入口前にバナーを設置し、会館のエントランスホールに屋内看板を12本設置するとう、夢トライの会場設営としては最大級の規模となりました。

これだけ大規模なものになると印刷物の準備も大変で、データをすべて揃え、印刷し終えるだけでも1週間はかかりました。

7日の設置は職員の青木と、スタッフのSさん、O君の3名で行きました。大会の運営業者の方にも協力していただき、設置は順調に時間内に終わることができました。その2時間後には、看護学生の発表会がキッセイ文化ホールで行われ、横断幕1本、外看板1本の設置を行いました。

た。スタッフのO君と再び設置をしましたが、小規模の設置でしたので1時間で作業を完了することができました。



設置した垂れ幕横断幕1



設置した垂れ幕横断幕2

その他にも、設置はなく印刷のみの仕事でしたが、信大精神科から垂れ幕1本、聴覚障害の団体から横断幕2本、ひまわり号から横断幕2本、垂れ幕2本、その他掲示物22枚の注文を頂くなど、ローランドが大活躍の月でした。また、年賀状の注文も増えてきました。

ふれあい農園

冬将軍到来!

11月中は、案外暖かく農園の作業も比較的楽で、ハウスの中の片づけや残債の片づけが捗り、徐々に冬支度が出来てきました。

職員青木君の実家から、お父さんが稲藁を軽トラに満載して持って来ていただいたので、来春の敷き藁には困らなくなりました。「この畑には草が全然ないね」とおっしゃられた時には、赤面する思いでした。つい最近までは、草との格闘でようやく片付いたばかりでしたので。これからは、いくつかある畑の作付け計画を作り、その計画に従って土造りを行わなければなりません。



予定がびっしり

農業班の事務所にはホワイトボードがありませんで、襖に紙を貼りホワイトボード代わりに計画を作成します。年内の作業も一覧にして日々の作業を進めていきます。

ただ、この時期になると農業班の方々も体調の管理に苦労しており、なかなか通所出来ない方が増えてきます。

又、二名ほど一般就労が決まり卒業をいたしましたので、私も含めて、多い時で3人、少ない時には2人という日々が続いています。暖かくなる来春まではこのような状況が続きます。



天地返しの終わった畑

菜園の収穫も最後の野沢菜を採り終わり、予約していただいていた方へお届けしたり、直売所に出したりで今年の直売所は終了しました。完売です。近所の方々には本当に感謝の一言です。来年も、新鮮な野菜を通した笑顔で迎えたいと今頑張っています。

12月になると、寒冷前線が通過した途端に、来ました、来ました、あの「冬将軍到来」です。前日までは暖かくて十月半ばのような気候でしたが、今は凍えるような寒さと、突き刺さるような寒風の中で、残りの畑の冬支度をしています。

又、農園の他の仲間の方々も後期高齢者?ばかりです。今年限りで菜園をやめる方がお二人、そして、そんな仲間をつくる「くたばらんぞー会」のおひとり、一番頼りになるMさんが先月突然お亡くなりになるとい、悲しいこともありました。Mさんは、私どもの菜園の横を自転車で通るたびに、「よく皆さん頑張りますねー」「優秀、優秀」といつても時も声をかきます。

「頑張れ農業班! 来春の為に!」

「いやー、本当に「寒い!」でも、天地返しをスコップでやっていると汗がにじみ出てきます。」

有明のパン屋さん

本 店 〒 399-8302 長野県安曇野市穂高北穂高 2216-1
 コープ豊科店 電話 0263-88-3307 F A X 0263-88-3318
 〒 399-8205 長野県安曇野市豊科 2637-4
 電話 0263-88-7328



豊富な新作ピザ

クリスマスに向け、新作ピザがぞくぞくと登場しております。特にオススメなのが、本場のポルチーニ茸を使ったキノコピザです。キノコの香りとチーズの相性はバッチリです。

シュトーレン

今年もシュトーレンの時期になりました。ドイツの菓子パンで、中にナッツやフルーツがたくさん入っています。期間限定のため是非!

	安曇野地域	松本地域
月	豊科総合支所 12:00~ 安曇野赤十字病院 12:00~	寿台養護学校 11:30~
火	安曇野市支援センター 12:00~ 豊科病院 12:00~	松本市総合社会福祉センター 11:30~
水	てとてと松川作業所 12:00~ 大町市役所 12:00~	豊科店定休日
木	穂高総合支所 12:00~ 合同庁舎・就労セン 12:00~	松本市社会福祉北部センター 11:30~ 松本市役所東庁舎1階ホール 11:30~
金	安曇野赤十字病院 12:00~ 大町合庁 12:00~	松南病院 11:30~ 寿台養護学校 11:30~



※上記は、主要な外部販売先です。イベント等にも出店することが出来ますので、お気軽にお電話ください。
 連絡先：電話：0263-88-3307 担当：丸山

豊科店

朝夕の冷え込みが一層厳しくなってきました。朝6時というと外はまだ暗く、霜が降りている日々が続いております。お店では、秋のパンから冬に向けたパンへと様変わりしています。季節の変化に伴い、お客様が手に取るパンも変化してきています。またクリスマスに向けて、シュトーレンやパネトーネ、様々な種類のピザなどが数多く登場しようとしています。私は夢トライで冬を迎えるのが初めてのため、どのようなパンが登場してくるのかとても楽しみです(笑)。シュトーレンやパネトーネの登場にあたって「とうとうこの季節か」「早く食べたい!」などと話すスタッフたちの声を耳にします。それだけこの商品は、皆



整理整頓された棚

さんの印象に強く残るものなのだと感じました。先日は衛生監査がありました。いつも以上にスタッフや職員で、清掃・洗い物・整理整頓を念入りに行いました。普段気づかないような所も探し出し、みんなで協力してお店を綺麗にしました。

衛生面の徹底を図り、お客様に安心してご来店していただくよう、これからも日々頑張っていきたいと思っております。

有明店

11月に入り、朝夕肌寒くなり、服装も冬装いの季節となりました。有明から見る山の山頂では、雪の絶景となっております。里に雪が降り始める時期も近づいて来ております。さて有明店では、クリスマスに向けシュトーレン・トナカイパン・ロールケーキ・メープルナッツパン等を販売しています。売れゆきも順調で、クリスマス商戦に向けて力を入れて行きたいと思っております。先般、消防訓練を消防署にお願ひして、通報訓練・避難訓練・消火訓練を実施致しました。この訓練を通じての感想は、普段行い慣れていない通報の仕方・消火器の使い

方等が大変勉強になりました。これを機会に、年末年始の火の元チェックを怠らないよう周知しました。これから

も消防法にて、年2回は実施して行きます。又、施設内の状況としては、養護学校・障がいをお持ちのかたが、外部からも体験に毎週来られています。この体験を通じて、働く意味合いを理解して頂けるよう、今後の日中活動の場として生かされる体験になることを望みます。



シュトーレン

外販部

街中のイルミネーションが本格的な冬の訪れを感じさせます。日中も寒く、暖房が手放せない時期となりました。さて、松本外販部では10月のハロウィンも終わり、いよいよクリスマスに向けての準備が始まっています。ハロ

ウィンで飾りつけたテーブルクロスのを剥がし、クリスマスカラーに模様替えます。今回もスタッフのNくん、Yくん、そしてTさんがそれぞれにイラスト描きやカット、貼りつけの係に分かれて作成しました。そして完成したのがこちら!



クリスマスバージョンに模様替え

心なしか前回のハロウィンの時よりパワーアップしたような気がします! (笑) 雪だるまやクリスマスツリーなど、みんなそれぞれの個性を生かして、世界に一つだけのテーブルクロスが完成しました。今年もあつという間に残すところあと1ヶ月足らずとなりました。冬の寒さに負けず、カラフルなテーブルクロスで元気に販売を行っていききたいと思っております。

グループホーム

BEING ビーイング



11月に入つて急に寒くなり、冬の足音が聞こえてきました。

そんな11月は早川さんの誕生日月です。今年
は還暦で、10月にペースメーカー交換のために
入院をされたので、その退院祝いと還暦のお祝
いを合わせてサプライズパーティーをやるうと
1ヶ月くらい前から計画をし始めました。

パーティー当日、午前中からバタバタと準備
を…。準備中に早川さんが来られると台無しに
なるので、花村さんに協力してもらい、Be2
で打ち合わせをしてもらっている間に、テーブ
ルセットなどを行いました。早川さんが入つて
くると、Y君が音楽に合わせてドラムを叩いて
お出迎え。みんなで「おめでとうございませ
う」と言うのも知らなかった早川さんは嬉し泣き
をしてしまいました。I君が手紙を書き読みま
した。ささやかではありますが、寮の人達と横
山さんからのプレゼントも贈りました。サプラ
イズパーティーは大成功!!喜んでもらえて本当
に良かったです。

貴方の時計はどのように時を刻んでいますか？
そして、貴方はどのように時を刻みたいのですか？
ひとり一人の速さで、ひとり一人の秒針の長さで時を
刻める場所、それがBeイングです。
私たちBeイングができること、
それは何らかの障害をもっているとしても時代の中で、
社会の中で、街の中で自分らしい生活をいとなむこと
のできる場所と、その鍵をお渡しすることです。

コラム

昔のこと【I】
コラムを書き続けている
と、自分の人間としての深み
の無さに気が付き、だんだん
と「ネタ」が尽きてきます。

ネタ切れになつてくると、
自分の人生を削りつつ書く
しかなくなり、せめて鉛筆ほ
どの太さと長さがあれば暫く
は持つのだろうけれど自信が
ありません。

日本文学には「私小説」と
いう分野があります。太宰治
は最も有名な作家の一人で、
他に志賀直哉、尾崎一雄など
の巨匠が名を連ねますが、作
家自身の内面を描くことで人
間の本質や、社会の中での人
間を生き活きと表現した作品
が多いようです。

そのような大それたことで
はありませんが、少し自分の
身を削つてみることにしまし
た。

高校を卒業して、「絵描き
になりたい」と思い合格した
大学を蹴つて独り東京へ！高
校時代は、美術部に所属して
最初に描いた12号の油絵が
県展に入選し、それ以降描く
油彩画が北信越展、県展に入
選入賞をすることとなったの

で、有頂天になつていたこと
もあり意気揚々と東京へ！両
親・親戚全てが私の行動に反
対したおかげで、唐草模様の
風呂敷に使い古しの布団やら
服・下着などを包んで単身長
野駅から上京しました。



昭和45年頃の上野駅

車に乗り替えて、というよう
な具合で今考えたらよくた
どり着いた、と背筋が凍る思
いです。その後は、「絵の勉
強一筋」本当に一所懸命、食
費を削つて、ひたすら毎日毎
日、朝から晩まで絵の勉強！

しかし、交通費・画材代・
食事代・通学していた美術研
究所学費を稼がねばならず、
建築工事の土方のアルバイト
を深夜行い72・3キロあつた
体重も最初の三ヶ月で60キロ
を切るか切らないかという状
態になり、交通費もなく叔母
の家にも帰れず、研究所で知
り合った友人の家に「居候」
をさせて戴き、何とか生きて
いたというしかありません。

その友人の家が中国新聞の
元社主の家で、私の為に歯ブ
ラシからタオルまでも用意し
て、冷蔵庫には「〇〇君へ、
中のものは遠慮なく食べてく
ださい K母」と書いた紙が
貼られており、今でも感謝を
忘れられません。

こんな苦学？をしていたに
も拘らず、東京という全国か
ら絵描き志望の学生が集まっ
てきている中で、二年間採ま
れ、あまりの絵の才能の無さ
を突き付けられ、「自分の高
慢な大志」など微塵に砕かれ

絵を諦めざるを得ませんでし
た。その後は、酒浸り、駅の
ホームで寝たり、泥酔して交
番に言いがかりをつけて叱ら
れたり・・・という生活を半
年続けた記憶があります。

この間知り合った友人達
に支えられ、助けられ、普通
の大学に入學し、自暴自棄の
ようにウヨッカを飲み、泥酔
しながら勉学もせず何とか卒
業。魚屋にでもなるか？と就
職。「少年よ大志を抱け」と
いう言葉には程遠い青年期を
過ごしました。

(伊藤正昭)